

歯学部を支える方々

再び歯学部へ

歯学部事務室長 井部 達也

平成29年4月1日付けで歯学部事務室長として財務部契約課から異動して参りました、井部達也と申します。私は、平成5年から7年まで歯学部用度係にいましたが、実に22年振りにまた歯学部で仕事をさせていただくこととなりました。現在、建物改修により綺麗で整備されていますが、改修前は事務室が学生交流室の場所にあり廊下など薄暗かった記憶が今でも残っています。また当時の先生方も何名かいらっしゃいますので、とても懐かしく思います。

歯学部の先生方は、以前から事務にも協力的でアットホームの感じがしておりましたが、それは今でも変わっていないと日々感じております。事務職員は昔に比べれば人数が半分ほどに減ったことにより、先生方にご迷惑をお掛けすることもありますが、できるだけそのようなことがないよ

うにしたいと思っています。

また歯学部では、海外へ行く機会が多いと聞いておりましたが、平成30年2月にインドネシアのジャカルタにおいて開催された国際シンポジウムに事務補助として同行させていただきました。実に30年振りの海外、そして英語が殆ど話せないなかで大変緊張しましたが、とても貴重な経験をさせていただきました。

最後に自己紹介を少しさせていただくと、私は体を動かすことが好きで、昔は剣道とスキーをやっていました。その後は硬式テニスを覚えましたが、最近ではマラソンとバウンドテニスで体を鍛えています。年に1回はフルマラソンに出場していますが、4時間以内で走れるようになったので、次は100キロのウルトラマラソンに挑戦したいと思っています。



歯学部学務係の今

歯学部学務係 中 澤 典 子

歯学部学務係の中澤と申します。平成29年4月に歯学部学務係に異動して参りました。

大学職員として2～4年ほどの周期で異動を重ねて7つ目の配属先ですが、ご縁がありましたようで、歯学部学務係への配属は2回目です。前は遡ること10年程前、平成20、21年度の2年間、歯学部学務係（当時は学務第三係）におりまして、先生方には大変お世話になり、忙しくも楽しい2年間を過ごさせていただきました。

7年を経て再び歯学部学務係に配属となりましたところ… (!)校舎の改修が完了し、講義室や



実習室など教育環境も刷新されている (!)歯学科新カリキュラムが編成され学年進行中 (!)短期受入・短期派遣 (SS・SV) が定着し、年間3、40名も派遣・受入を行っている… 等々、不断の改革がなされてきており、現在も進行中であることを実感しています。

現在の歯学部学務係は4人——主に学部関係全般の担当（学部学生を見守るお兄さんの存在と思います）、主に大学院関係全般の担当（配属間もないとは思えない落ち着いたフレッシュウーマンです）、学部大学院含めて学生支援諸々の担当（更衣室や講義室の清浄さを守る女神です）、そして総括担当の私——です。各々担当する業務が広範囲に渡っていますが、気になる点はお互いに相談し、アイディアを出し合い協力して業務を進めています。

歯学部事務室長のもと歯学部総務係と連携して、また医歯学系事務部や大学全体の多々ある部署と連携して、よりよいサポートができるよう一層努めていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

「准講会の活動を紹介します」

平成30年度准講会 幹事

児玉泰光(顎外科)、辻村恭憲(摂リハ)

歯学部ニュースの編集担当の方より、「准講会から何か記事をお願いします」と依頼されました。現在、「准講会」の幹事を仰せつかっており、活動内容をまとめる良い機会でもありますので「准講会」の活動について紹介させていただきます。

2019年1月1日現在、「准講会」のメンバーは36名となっています。主な活動内容は以下の四つで、各メンバーによる1000円/年の積み立てが活動資金となっています。

①総会の開催

今年度は12月4日(火)に開催しました。入会者と退会者の確認、会計報告、活動報告、次年度の幹事と会計(計2名)の選出などが行われます。また、准講会メンバーが教授に昇任された場合はお祝い金、定年退職された場合はお餞別が贈られますので、その承認をします。

②忘年会(新年会)、納涼会の開催

今年度は総会終了後に忘年会を開催しました。診療分野や研究テーマが異なる先生との懇親会は、いやがうえにも盛り上がります。(写真1、



写真1：忘年会



写真2：忘年会の後の集合写真

写真2、於モルゲンロート)

一方で、最近の納涼会は、教授会、助教会、事務の方との合同開催となっています。今年度は7月18日(水)にホテル日航新潟で開催され、准講会からは13人が参加し、様々な立場の方との情報交換の場となりました。

③新潟歯学会奨励賞の贈呈

平成26年度から新潟歯学会で学位テーマ発表の大学院生の審査が行われ、第二位の大学院生に「新潟歯学会奨励賞」として准講会から楯と副賞(50,000円)が贈られます。その準備と贈呈は准講会の大切な活動の一つです。(写真3)



写真3：新潟歯学会奨励賞の贈呈
受賞者は中田樹里先生(歯科薬理/矯正)

④選挙に関する業務

学内における各種選挙に関し、適任者推薦委員会が設置された場合、准講会から推薦委員を選出することがあります。今年度は学部長選挙が行われたため、その推薦委員を准講会メンバーから3名選出しました。

幹事の2名は准講会への入会順に一年任期で務めます。来年度は岡本先生（口腔生理）、真柄先生（摂リハ）となります。以上、簡単ではありますが、現在の准講会の活動内容を紹介させて頂きました。今後とも宜しく願いいたします。

